

□ 要請番号 (JL56016B16)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	H105 看護師		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

タンゴ・ジェビエ保健センター

3) 任地 (アトランティック県ゼ市タンゴ・ジェビエ区) JICA事務所の所在地 (コトヌー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ベナン国南部アトランティック・リトラル県ゼ市に位置する区レベルの一次医療機関である。12村を管轄し、区人口は約22,000人、年間予算は240万円程度である。医師は不在で、看護師・助産師各2名で診察、健診、分娩、予防接種に当たっている。センター外での啓発活動は住民保健委員会や各村の保健ボランティアに任せているところが大きく、十分に組み合わせていないとの問題意識がある。同センターの助産師が2010年にJICA第三国研修(モロッコ)に参加した他、米国より技術援助を受けている。ボランティアの受け入れは初めてである。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

一度でもセンターに足を運んでくれた住民に対しては、看護師や助産師より継続した受診や乳幼児の予防接種について必要性やスケジュールを説明し、啓発を行っている。他方、自ら地域に出て啓発活動を行える時間は限られているため、ボランティアには、各村に配置されている保健ボランティアと協働し、センターへ足の向かない住民に対し、健診や予防接種に関する啓発を行うことが望まれている。また、薬草等を用いた伝統的医療が根付いているため、そのような背景に理解を示しながら、重篤化する前に医療機関を受診するよう促したいとの意向である。住民から避けられている訳ではないものの、より気軽にアクセスできるよう、センター全体としての活性化を目指し、架け橋となるボランティアの要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 家庭訪問を通じて見える住民の健康問題を配属先と共有し、共に対応策を模索する。
- 住民保健委員会や地元の保健ボランティアと協働し、地域に赴いて妊婦健診や乳幼児予防接種に係る啓発を行う。
- 健診や予防接種、母親学級等センター内の業務を補佐し、サービスの向上を図る。

※身体への侵襲行為は行わない。

※活動上の移動手段は徒歩または自転車。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

なし

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ 助産師(女性、30代)
- ・ 看護師(女性、30代)
- ・ 看護助手(男女、30代)

活動対象は地域住民

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(女性) 備考：活動対象が主に女性であるため [経験]：(実務経験) 3年以上 備考：活動上必要なため

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】

停電や断水が頻繁にあり、生活環境は厳しい。センター内に留まらず、積極的に地域に出向き、住民の目線に立って啓発や提言が行える人材が求められる。